

進めています！自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かなくらしを支えるため、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。

令和3年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。

営農経済部では担い手経営体への総合事業提案を行っています

JAからつでは、唐津・東松浦農業振興連絡会と協力し、唐津市・玄海町内で園芸農業を担う新たな人材を確保し、地域農業の活性化を図るため、「新規園芸農業のやってみようセミナー」を開催しています。作物の栽培方法や経営の概要、就農支援策の紹介、ハウスでの作業体験、先輩農家との意見交換などを行い、就農に対する情報をバックアップしています。

令和2年11月8日に開催した「きゅうりセミナー」は参加者13組17名、令和3年2月23日に開催した「アスパラ・こねぎセミナー」は23組27名が参加されました。その内、就農希望者が8名、内非農家7名(88%)となり、実際に1名は、令和4年からアスパラ栽培を開始される予定です。今後も令和3年8月8日に「アスパラセミナーin玄海町」や令和3年11月13日に「花栽培(トルコギキョウ)セミナー」をはじめ、令和4年には「いちごセミナー」についても開催を予定し、積極的に新規就農者を支援していく方針であります。

